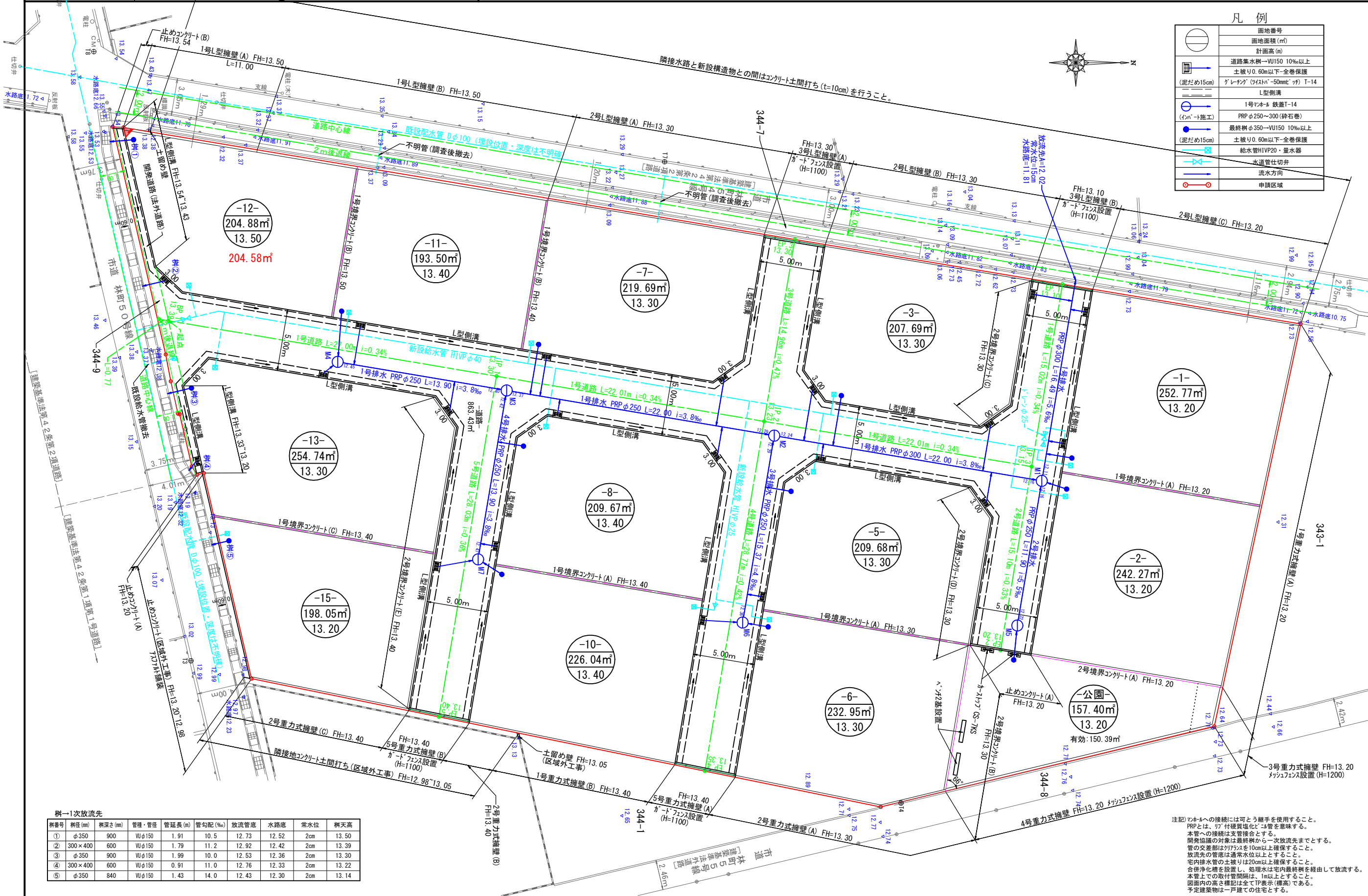


土地の所在

高松市林町字亀ノ町343番2, 344番2, 344番3, 344番4, 344番6, 344番9の一部

# 土地利用計画図

埋蔵文化財包蔵地外



凡例

	敷地面積 (m <sup>2</sup> )
	計画高 (m)
	道路集水樹-WU150 10%以上
	土被り0.60m以下-全巻保護
	「グレーダ」(サイズH=50mm) T-14
	L型側溝
	1号排水鉄管T-14
	PRPφ250~300(砕石巻)
	最終樹φ350-WU150 10%以上
	土被り0.60m以下-全巻保護
	給水管HVP20・量水器
	水道管仕切弁
	流水方向
	申請区域

開発許可  
年 月 日

第 令和  
一 年  
号 月  
日

申請者

代表取締役 増元 浩二  
アイラックホーム株式会社

住所・氏名  
作 製

高松市三条町式七八番地宅式  
株式会社高松合同企画  
土地家屋調査士・測量士 野田 明良

樹→1次放流先

樹番号	樹径 (mm)	樹深さ (mm)	管種・管径	管延長 (m)	管勾配 (%)	放流管底	水路底	常水位	樹天高
①	φ350	900	WUφ150	1.91	10.5	12.73	12.52	2cm	13.50
②	300×400	600	WUφ150	1.79	11.2	12.92	12.42	2cm	13.39
③	φ350	900	WUφ150	1.99	10.0	12.53	12.36	2cm	13.30
④	300×400	600	WUφ150	0.91	11.0	12.76	12.33	2cm	13.22
⑤	φ350	840	WUφ150	1.43	14.0	12.43	12.30	2cm	13.14

注記) コナレへの接続には可とう継手を使用すること。  
PRPとは、リブ付硬質塩化ビニル管を意味する。  
本管への接続は支管接続とする。  
開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。  
管の交差部はガラスを10cm以上確保すること。  
放流先の管底は通常水位以上とすること。  
宅内排水管の土被りは20cm以上確保すること。  
宅内浄化槽を設置し、処理水は宅内最終樹を經由して放流する。  
本管上での取付管間隔は、1m以上とすること。  
図面内の高さ標記は全てIP表示(標高)である。  
予定建築物は一戸建ての住宅とする。

縮 尺 1 : 300